

学校における
食物アレルギー対応ガイドライン
《令和3年度改訂》
について

大阪府教育庁 教育振興室
保健体育課 保健・給食グループ

調布市のアレルギー事故

- 調布市立富士見台小学校
平成24年12月20日
- 除去食を喫食後、
おかわりでじゃがいものチヂミを喫食し、
食物アレルギーによるアナフィラキシー
ショックの疑いで死亡

調布市のアレルギー事故

当該児童が担任に気分が悪いと訴えてから、
になるまで

わずか**9分**

になるまで

14分

9分(14分)で何ができるのでしょうか？

初期対応に関するクイズ①

鶏卵アレルギーと診断されている女兒。
おやつを食べたあとに「気持ちが悪い」といい出しました。
お菓子里に記載されている成分表を確認したところ、
鶏卵が含まれていることに気づきました。その後、急に嘔吐しました。
会話は問題なく可能で、顔色も悪くありません。

適切な体位は？

1

体と顔を横に
向ける。



2

仰向けにして
足を高くする。



3

上半身を
起こす。



初期対応に関するクイズ②

牛乳アレルギーと診断されている男児。以前にアナフィラキシー症状により入院したことがあります。病院から、抗ヒスタミン薬と気管支拡張薬、およびアドレナリン自己注射薬が処方されています。

自宅で夕食をとっているときに、誤って乳製品の入ったパンを食べてしまいました。しばらくしてから軽い咳が出始め、ひどくお腹を痛がりだしました。さらに数分後には、ゼーゼーと呼吸が荒くなってきています。意識はしっかりとしています。

救急車の要請とともに、自宅ですぐに行う処置で適切なものは？

1

抗ヒスタミン薬を
内服させる。



3

アドレナリン
自己注射薬を
使用する。



2

気管支拡張薬を
吸入させる。



4

仰向けにして
足を高くする。



初期対応に関するクイズ③

アドレナリン自己注射薬はどの部位に、どのように使用しますか？

1

臀部に
勢いをつけて
垂直に打つ。



3

ふとももの外側に
勢いをつけて
垂直に打つ。



2

上腕に強く
押さえるように
垂直に打つ。

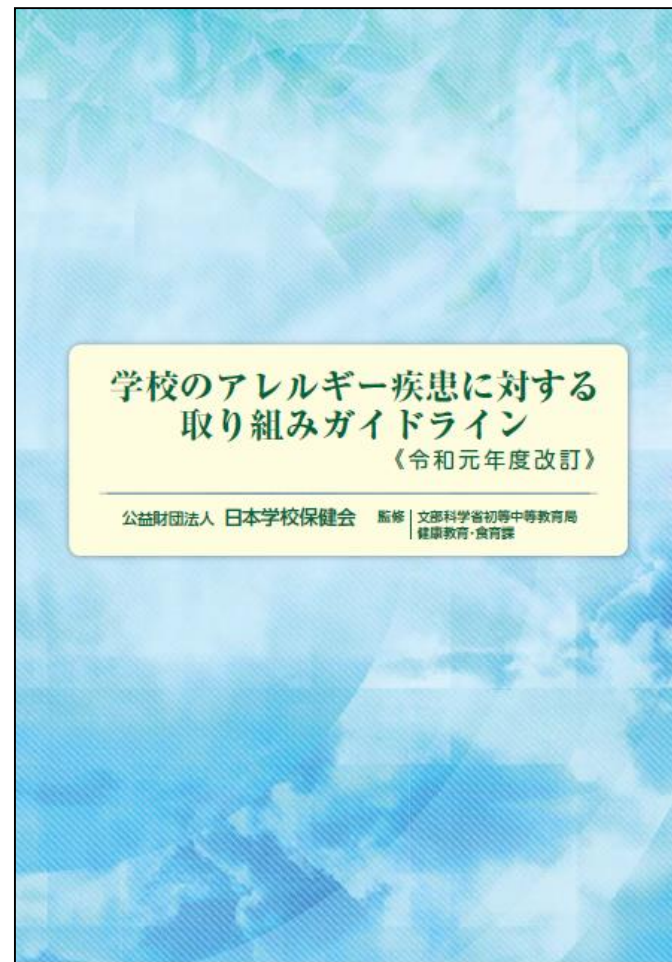
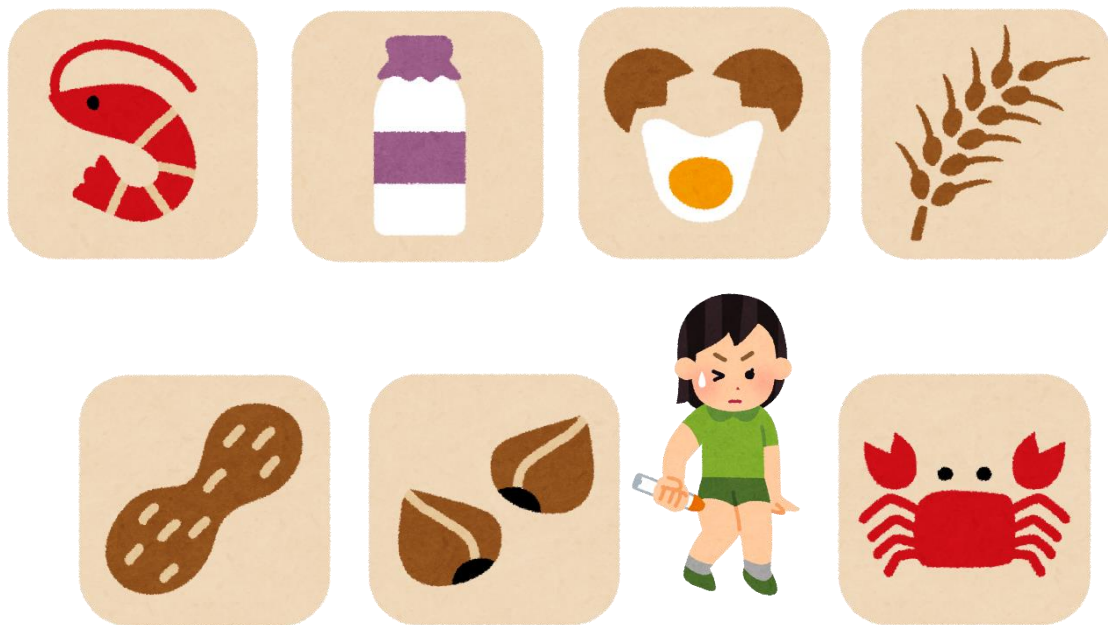


4

ふとももの外側に強く
押さえるように
垂直に打つ。



アレルギー対応に関する参考資料



対応の3つの柱

- 食物アレルギーを有する児童生徒等の正確な情報の把握と共有
- 学校全体で行う日常の取り組みと事故予防
- 緊急時対応

<https://www.pref.osaka.lg.jp/hokentaiku/hoken/gaidorain.html>



学校における
食物アレルギー対応ガイドライン

《令和3年度改訂》

令和4年3月



大阪府教育委員会



大阪府医師会

緊急の対応を要する事態は、

学級担任や養護教諭の前で起こるとは限らない！

学校全体として取り組む体制が必要！！

主な改定のポイント

- 様式追加
- 学校生活管理指導表の費用負担について
- 心肺蘇生とAEDの手順
- 除去していたものを解除するときの注意点
- その他、飛行機での長時間移動・海外渡航をする場合の対応

様式追加

学校生活管理指導表（P56～P62）

- 活用のしおり、学校生活管理指導表の留意点（教師用）を追加

除去解除申請書（P11・P54）

- 除去食申請を取り下げる際の届けの様式を追加

校外活動における食物アレルギーチェック表（P53）

- 施設への確認事項や校内での確認事項を記載した様式を追加

記入例

- 事故報告者や個別の取組みプランの記入例を追加

学校生活管理指導表の費用

学校生活管理指導表のうち
食物アレルギー、アナフィラキシーについては
診療報酬の対象（保険適用）となった
（令和4年4月12日通知）

保険適用とならない場合

アレルギー疾患に係る学校生活管理指導表だけで、心疾患・腎疾患はこれまで通り保険適用とならないこと。

主治医と学校医が同一の場合は診療情報提供の対象とならないこと。

学校医へ学校生活管理指導表の内容を必ず共有すること。なお、共有方法は問わない。

除去根拠の信頼度

- ① アナフィラキシーの既往あり
- ② 食物経口負荷試験陽性
- ③ 明らかかな症状の既往
- ④ IgE抗体などの検査結果陽性
- ⑤ 未摂取

心肺蘇生とAEDの手順

- 普段どおりの呼吸をしているか
『わからない』場合、胸骨圧迫を行うよう改正

P24～29に記載の

「食物アレルギー緊急時対応マニュアル」の
出典は変わっているが、
内容の変更は上記胸骨圧迫の部分のみ



除去していたものを 解除するときの注意

経口負荷試験などの結果で解除する場合食べられるという医師からの診断



家庭において、複数回、学校での最大摂取量を食べても症状が誘発されないことを確認



解除

飛行機での長時間移動・ 海外渡航をする場合の対応

- ピーナッツアレルギーの児童
- 新幹線で移動中、友人からもらったお菓子を喫食
- 喫食直後に誤食に気づく
- 口腔及び腹部の気持ち悪さ、嘔吐、発熱、くしゃみ、鼻水等の症状
- 現地に到着、症状出現から2時間後に医療機関を受診

事故防止のために

- お菓子（や食事）の交換はしない
- 飛行機や新幹線の中ではお菓子の喫食は控える

[トップ](#) [くらし・住まい
まちづくり](#) [人権・男女
共同参画](#) [福祉・
子育て](#) **[教育・学校・
青少年](#)** [健康・医療](#) [商工・労働](#) [環境・
リサイクル](#) [農林・
水産業](#) [都市魅力・
観光・文化](#) [都市計画・
都市整備](#) [防災・安全・
危機管理](#) [府政運営・
市町村](#)

[ホーム](#) > [教育・学校・青少年](#) > [学校の保健・体育・給食](#) > [学校保健・学校安全](#) > [学校における食物アレルギー対応ガイドライン](#) [はじめの方へ](#) | [サイトマップ](#)

学校における食物アレルギー対応ガイドライン



更新日：2022年4月21日

本府では、食物アレルギーを有する児童生徒等が安心して学校生活を送ることを対応の基本とし、平成29年2月に「学校における食物アレルギー対応ガイドライン」を作成し、管理職をはじめとした全ての教職員、調理場及び教育委員会関係者、医療関係者、消防関係者等が相互に連携し、組織的に対応できるよう依頼してまいりました。

この度、「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン《令和元年度改訂》」（令和2年3月 公益財団法人日本学校保健会）が発行されたことを受け、大阪府医師会とともに本ガイドラインを改訂しました。引き続き、市町村教育委員会や各学校、調理場においては、学校組織として事故防止に努め、事故が発生した際、適切に対応できるよう体制を整備するにあたり、本ガイドラインをご活用いただくようよろしくお願いいたします。

⇒全体版はこちら [学校における食物アレルギー対応ガイドライン《令和3年度改訂》](#) [PDFファイル/6.84MB]

◇改訂のポイント [\[PDFファイル/267KB\]](#)

◇様式集

<https://www.pref.osaka.lg.jp/hokentaiku/hoken/gaidorain.html>

事故事例紹介



事故が起きた原因

- 献立表の確認ができていなかった
- 食物依存性運動誘発アナフィラキシー
- 新規発症
- 食物アレルギーを申告していなかった

献立表の確認が できていなかった

- 乳アレルギーの児童
- 当日、通常より早く給食の準備が完了
- 担任は他の児童への指導中で献立表での確認を失念
- 乳の入ったカレーが配膳され、誤食

どうすれば…？



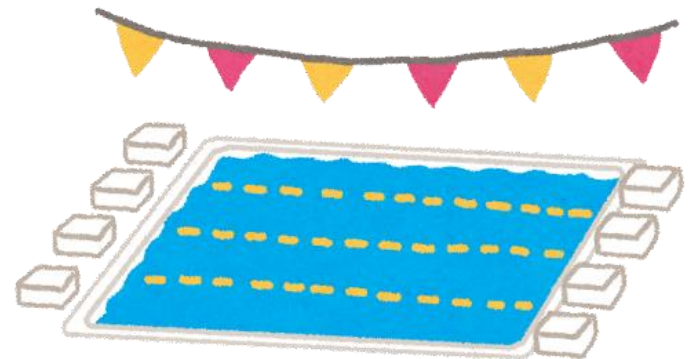
こんな時によく起きる！

- 年度初め、学期初め、新入生
→ 情報共有ができていなかった等



- 通常と異なる時間割り
→ 2年ぶりのプールの授業でバタバタしていた

- 担任の先生が不在だった



事故防止のために

- 担任（養護教諭・栄養教諭）任せにしない
⇒ 配膳前、喫食前には近隣のクラスの担任、
管理職等複数で確認する



食物依存性運動誘発 アナフィラキシー

- 食物アレルギーの既往歴なし
- 昼食喫食後、部活動前にキャッチボール
- 下痢、かゆみ、息苦しさ、咳等の症状出現
- 保健室にて全身のじんましん、目の充血等を確認
- 救急搬送
- 後日、エピペン[®]を処方される

このようにして起きる！



- 特定の食物を食べた後に運動することによってアナフィラキシーが誘発される
- 原因食物は小麦が約60%、甲殻類が約30%
- 頻度はまれ

*ただし、発症するとじんましんからはじまり、呼吸困難やショック症状のような重篤な症状に至ることがある

食べただけ

運動しただけ

食べる
+
運動

発症！

学校で新規発症することもある！

- 平成26年度の調査では学校給食で発症した食物アレルギーの**33.6%が新規発症**
- 初めてアナフィラキシーを起こすこともまれではない
- 食物依存性運動誘発アナフィラキシーも学校で初発することも多い疾患である



万が一、発症した際の体制を整えておく

事故防止のために

- 食物依存性運動誘発アナフィラキシーの既往歴がある場合は、食後2時間（4時間）運動は行わない

- ただし、初発もある！
⇒ 緊急時対応を整備し、
全教職員が対応できるように



食物アレルギーであることが 申告されていなかった

- りんごアレルギーの生徒
- 昼食時、サラダとりんごを喫食
- 口腔内および喉の腫れ、息苦しさが出現
- 最初は「食物アレルギーはない」と回答してたが、再度確認をすると、りんごを食べると口の周りが痒くなったり、喉のつまり感があったと回答

緊急時対応について



アレルギー対応カード

ほけんしつ
保健室の
せんせい
先生を
よ
呼びに行く

となりの
クラスの
せんせい
先生を
よ
呼びに行く

しょくいんしつ
職員室の
せんせい
先生を
よ
呼びに行く

緊急性が高いアレルギー症状への対応

チームワークが大切

- ・ 救急車を要請（119番通報）
- ・ ただちにエピペン®を使用
- ・ 反応がなく呼吸がなければ、心肺蘇(そ)生を行う → AEDの使用
- ・ その場で安静にする **立たせたり、歩かせたりしない!**

<安静を保つ体位>

関係者が教室に
集まって対応

ぐったり、
意識もうろうの場合



血圧が低下している可能性があるため、あお向けで足を15~30cm高くする

吐き気、おう吐がある場合



おう吐物による窒息を防ぐため、体と顔を横に向ける

呼吸が苦しく
あお向けになれない場合



呼吸を楽にするため、上半身を起こし後によりかからせる

- ・ その場で救急隊を待つ

皆さんに
ぜひやって欲しいこと

食物アレルギーに 関する授業



どんなことをする？



【低学年・学級活動】

「食物アレルギーってなに？」

食物アレルギーと食べ物の好き嫌いとの違いや食物アレルギーのある友だちに対してできることを考える学習

【中学年・体育科保健領域】

「バランスのとれた食事について考えよう」

健康な生活のためにはバランスのとれた食事が大切であること、食物アレルギーがある場合は、他の食材で代替できることを学ぶ学習

さいごに

- アレルギー対応は組織で行う
 - 担任の先生、養護教諭、栄養教諭に任せっきりにならないように
- 誰もが緊急時の対応をできるように



ご清聴いただき
ありがとうございました

